

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	休日救急歯科診療補助金	開始 年度	昭和58年度
団体名	一般社団法人 函館歯科医師会	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	北海道歯科保健医療推進計画「救急医療の確保」・函館市補助金等交付規則 ・休日救急歯科診療補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	休日および年末年始における救急歯科診療は、昭和57年12月に試行し、市民の好評を得て昭和58年度から歯科医師会会員の歯科診療所で輪番制により本格開始し、スタートと同時に補助を開始してきた。平成15年度からは市総合保健センター内に開設した口腔保健センターにおいて診療場所を固定化して実施しているが、診療報酬だけでは賄えないため、口腔保健センターを運営する函館歯科医師会に対して補助を継続している。
目 的	(目的) 休日における救急歯科診療体制を確保する。
・ 効果	(効果) 救急診療体制の確保により市民の健康保持に寄与する。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑入	計
		市	その他					
収 入	R3 (決算)	1,584 [1,584]	255 [255]	6,874 [6,874]			132 [132]	8,845 [8,845]
	R4 (決算)	1,584 [1,584]	255 [255]	6,585 [6,585]			60 [60]	8,484 [8,484]
	R5 (決算)	1,584 [1,584]	260 [260]	7,482 [7,482]			60 [60]	9,386 [9,386]
	R6 (決算)	1,584 [1,584]	259 [259]	8,588 [8,588]			27 [27]	10,458 [10,458]
	R7 (予算)	1,584 [1,584]	260 [260]	8,115 [8,115]			60 [60]	10,019 [10,019]
	支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	その他経費	
R3 (決算)		6,758 [6,758]	740 [740]	784 [784]		563 [563]		8,845 [8,845]
R4 (決算)		6,671 [6,671]	726 [726]	701 [701]		386 [386]		8,484 [8,484]
R5 (決算)		6,989 [6,989]	678 [678]	960 [960]		759 [759]		9,386 [9,386]
R6 (決算)		7,161 [7,161]	756 [756]	959 [959]		1,582 [1,582]		10,458 [10,458]
R7 (予算)		7,025 [7,025]	1,059 [1,059]	1,185 [1,185]		750 [750]		10,019 [10,019]

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	休日救急歯科診療補助金
----------------	-------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	休日(日曜、祝日)および年末年始の救急歯科医療体制の確立は、市民の健康保持に重要であることから、公益性および市民ニーズが高い。
2	必要性(補助しなければならぬ 事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	休日における市民の救急歯科診療の確保のために必要である。なお、一部の歯科医院では日曜診療を行っているが、平日に通院できない患者の予約診療のため、救急患者の受け入れが困難な状況である。祝日、年末年始は診療している歯科医院がほとんどない状況である。
3	自主性(自主自立に向け努力して いるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業の実施主体である歯科医師会も運営努力しているが、診療報酬だけでは賄いきれない。
4	有効性(他の手法ではなく補助す ることが、施策目的実現に最適 か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	市民の救急歯科医療体制の確立という観点から有効である。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内 である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保している か)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金 チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	休日救急歯科診療補助金
----------------	-------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)			
令和3年度	診療日数および受診者の予定数	71日	815人
令和4年度	診療日数および受診者の予定数	71日	815人
令和5年度	診療日数および受診者の予定数	72日	815人
令和6年度	診療日数および受診者の予定数	72日	815人
(達成状況)			
令和3年度	診療日数および受診者の実績数	71日	805人
令和4年度	診療日数および受診者の実績数	71日	776人
令和5年度	診療日数および受診者の実績数	71日	819人
令和6年度	診療日数および受診者の実績数	72日	963人



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	一般の歯科診療所における救急患者の受け入れが困難な日曜日・祝日・年末年始に年間延べ約800人の救急歯科診療を行っており、市民の健康の保持増進に寄与している。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	(見直しの内容) 休日(日曜, 祝日)および年末年始の救急歯科医療体制の確立は、市民の健康保持に重要であることに加え、公益性が高いことから、継続することとした。 (見直しの時期)
(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
令和9年度		令和9年度